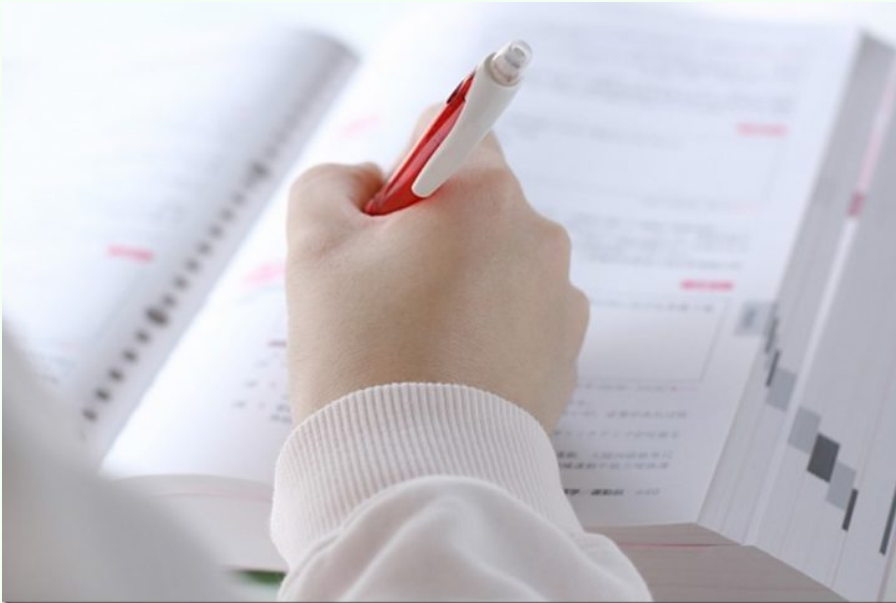


資格検定 NEWS



点から高く評価される資格検定を三つ紹介します。

まず ECO 検定です。学歴・年齢・性別・国籍に制限はありません。環境問題は誰もが向き合わねばならない問題です。

次に IT パスポート試験。受験資格は特段ありません。この試験の狙いは、すべての社会人

新たな資格に挑む

ECO（環境社会）検定

IT パスポート試験（国家資格）

知的財産管理技能検定（国家資格）

平成 30 年度が始まります。

新しい学年、新しいクラスで新しい学校生活を楽しめるものにしていきましょう。ですが、まず 2 年生や 3 年生の皆さんは昨年度の資格取得の状況を思い出して下さい。自分の予想と、受験後の結果は一致しましたか。「これぐらいで大丈夫だろう。」と「ここまでやり遂げた。」の間の溝が狭いほど効率的で、合理的な受験対策だったと言えます。

さて、今回は特別な受験資格（受験のための学歴や職歴の資格制限）がなく、誰でもが受験できて、取得することで公正な視

点が備えておいてほしい情報技術の基礎知識を確認する事です。技術系の社会人、理系の学生・生徒だけではなく、事務系の社会人、文系の学生・生徒なども対象です。試験に合格すると、職業人として備えておくべき、情報技術に関する共通的な基礎知識を習得したことを国が証明します。

最後に知的財産管理技能検定は学科試験および実技試験の両方に合格すると、「技能士」と称することができます。

3 級受検資格は「知的財産に関する業務に従事しようとしている者」ですが、知的財産に関する業務に従事したいという意味さえあれば、誰でも受検できます。現時点で、知的財産に関する業務に従事してなくても、知的財産に関する業務に従事する具体的な予定がない者でも、差し支えありません。

皆さんもぜひ、新しい事に挑んでみて下さい。